

山元議委発第25号
令和5年3月15日

山元町議会議長 岩佐哲也 殿

総務民生常任委員会
委員長 竹内和彦

優良市町村視察研修報告書

本委員会は優良市町村視察研修を行ったので、その結果を下記のとおり報告します。

記

- 1 研修月日 令和5年2月9日(木)～2月10日(金)
- 2 研修地と研修項目
 - (1) 千葉県横芝光町 ①移住定住の取り組みについて
 - (2) 栃木県益子町 ①地域おこし協力隊の取り組みについて
- 3 研修地の概要とまとめ
 - (1) 千葉県横芝光町 人口：22,655人(令和5年2月1日現在)
千葉県北東部に位置し、九十九里浜のほぼ中央部に位置している。

①移住定住の取り組みについて

横芝駅前の情報交流館「ヨリドコロ」に移住定住サポートセンターを開設し、移住者を「移住コーディネーター」として採用し、運営を行っている。

移住コーディネーターは、移住希望者の物件探しや地域での生活に関する様々な相談に丁寧に対応しており、同時に次世代のコーディネーターの育成活動を行っている。また、年に数回東京で移住相談会を開催し、移住者同士の交流会も行う等、様々な活動を行っている。

まとめ

- ① 2028年度の成田空港機能強化に伴い、空港内外で関係従業員約6万7千人の増加が見込まれ、これを町内への移住定住のチャンスととらえ、計画を進めている。

本町も仙台空港からの距離は同程度であることから、今後のインバウンドを見込み、移住定住につながる政策を検討すべきである。

- ② 移住コーディネーターを中心に、移住希望者に寄り添った対応を行うことで移住者が増加しており、実際に移住した方の声を届けることの重要性を理解した。

本町においても、移住者の声をまとめる等、町の基本的な情報以外についても移住希望者が目にできる取り組みを行い、移住についての不安を解消することで、移住者の増加につながるのではと感じている。

- (2) 栃木県益子町 人口：21,150人（令和5年2月1日現在）
栃木県南東部に位置し、益子焼など陶器の産地として有名である。

- ①地域おこし協力隊の取り組みについて

地域おこし協力隊員の就農や、起業などに関する総合的な支援を行っている。

今年度から、「ましこ農の学校」「ましこ食の学校」という就農、移住に興味・関心のある方向けに体験事業の取り組みを開始している。

農地や住まいなど地域サポート体制は充実しつつあるが、生産技術から流通販売までの仕組みづくりは今後の課題である。

まとめ

これまでの協力隊員19名は、任期終了後も全員が何らかの形で地元で定住している。本町においても、協力隊員の任期終了後も、町内に定住できるような総合的な支援が必要である。